

患者の皆様へ

2020年2月1日

成田赤十字病院 リウマチ・アレルギー内科

現在、成田赤十字病リウマチ・アレルギー内科では、「高安動脈炎に対する各生物学的製剤の継続率の比較」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では1998年4月～2020年3月の間に当院で高安動脈炎と診断、加療された患者さんの過去の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「高安動脈炎に対する各生物学的製剤の継続率の比較」

2. 研究の意義・目的

高安動脈炎に対しては複数の生物学的製剤が使用されていますが、実際の診療の場における有効性・安全性の比較に関する情報は不足しています。今回の研究により、より効果的な生物製剤の使用法に関する貴重な情報が得られるものと考えられます。

3. 研究の方法

(対象となる患者さん)

1998年～2020年までの間に、高安動脈炎病と診断された方

電子カルテ、紙カルテから発症時の年齢や性別などの背景情報、臨床症状、検査値、合併症、過去の治療内容、

転帰などの情報を集め、解析します。

(研究に利用する診療情報)

年齢、性別、既往歴、合併症、臨床症状、検査結果（血液検査、尿検査、生理検査、画像検査）、治療内容、転帰

4. 研究実施期間

研究実施承認日～2020年3月31日

5. 個人情報の取り扱いについて

研究で得られた個人情報は、匿名化の上、成田赤十字病院内科医局内において厳重に施錠管理されます。また、研究成果の発表にあたっては、患者さん個人を特定できる情報（患者氏名など）が公表されることは一切ありません。

6. 外部への試料・情報の提供

この研究は、千葉大学医学部附属病院ならびに成田赤十字病院を含む研究協力施設で実施します。協力施設で得られた診療情報は、各施設で匿名化された後、解析のために研究代表施設（千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科）に提供され、厳重に施錠管理されます。また、匿名化の際の対応表は、各協力施設の研究責任者によって厳重かつ適正に保管・管理されます。

7. 研究組織

（研究代表施設）

千葉大学医学部附属病院 アレルギー・膠原病内科 中島 裕史（研究代表医師）

（研究協力施設）

6. 研究組織

千葉大学医学部附属病院

成田赤十字病院

国保旭中央病院

国立病院機構下志津病院

国立病院機構千葉東病院

千葉県済生会習志野病院

千葉市立青葉病院

獨協医科大学病院

松戸市立総合医療センター

山梨大学医学部附属病院

8. 研究目的での診療情報の利用を望まれない場合

本研究への診療情報の利用を望まれない場合は、原則として結果等の公開前であれば情報削除等の対応をいたしますので、下記の相談窓口までご遠慮なくお申し出ください。

9. 本件の問合せ先

(連絡先)

千葉大学医学部附属病院

・研究代表医師：アレルギー膠原病内科

杉山 隆広

・千葉大学医学部附属病院アレルギー膠原病内科

TEL : 043-222—7171 (代表)

成田赤十字病院

・研究責任医師：リウマチアレルギー内科

川島 広稔

TEL : 0476-22-2311 (代表)